



Let's talk together!

メンタル通信

発行：社会福祉法人長岡メンタルヘルス協会

〒940-2033 長岡市上除町字野田甲105番22

TEL・FAX 0258-46-3116

(令和3年12月発行)



絵画：創造工房コスモスのメンバー T.Sさん

～目次～

- P2. 新型コロナからみえてきた課題
- P4. メンタルヘルス協会
- P4. グループホーム上除寮 活動報告
- P5. グループホーム虹 活動報告
- P5. グループホーム与板寮 活動報告 GH 在籍諸数
- P6. 創造工房コスモス 活動報告 あとがき





新型コロナからみえてきた課題

理事長 山崎芳子

寒くなりました。皆さま変わりなくお過ごしでしょうか。

新型コロナウイルスも少し落ちついた、と安堵する間もなく、世界中でオミクロン株が猛威を振るっています。これからの動きが気になるところです。

民間の精神科病院でつくる日本精神科病院協会は、昨年3月から今年8月に新型コロナウイルスに感染した患者のうち235人が、精神科病院から新型コロナに対応できる医療機関に転院できないまま亡くなったと発表しました。転院できなかったのは「精神疾患に対応できないため」とした理由が多かったとのこと。

大規模な集団感染（クラスター）が発生しながら、あまり報道にはならなかった精神科病院。感染の拡大は重い課題を突きつけました。その事実を知ったのは、NHKで放映されたETV特集「ドキュメント精神科病院×新型コロナ」でした。都立松沢病院は2020年4月以降、精神疾患のある新型コロナ感染者専門の病棟を作り、治療にあたってきました。そんな中、都内の精神科病院でクラスターが発生し患者が転院してきました。骨まで達するほど悪化した褥瘡のある患者、何日もおむつを交換されていない患者。他の患者の証言では、閉鎖病棟の中、隔離のため外から南京錠で鍵をかけられ、ポータブルトイレが畳の病室の真ん中にポンと置かれていたと。何十年前の証言・映像なのではないかと目を疑いました。松沢病院の元院長は語ります。「身体に病気が起こった時、精神障害のある人が受けられる医療は精神障害のない人よりも明らかに劣っている」と。この背景にあるのは、未だ残されている差別・偏見の根深さです。何度となくグループホームのメンバーに対する、医療のたらい回しに憤りを感じたことを思い出しました。さらに番組内で「精神科医療は医療を提供するだけでなく、社会の秩序を担保している」との日本精神科病院協会の会長の言葉には、信じられないほどの衝撃を受けました。

精神的不調は誰にでも起こる可能性はあります。精神疾患も特別な人の特別な病気ではないのです。

私たちは退院できずに埋もれている人たちや、障がいを抱えながら、地域で孤独で貧しい暮らしをしている人たちの力になりたいと活動してきました。精神障がいを持つことは大変なことではありますが、支援があれば地域で暮らしていけるということ、信じる事が出来ました。

誰もが暮らしの中で、必要な治療を受けられ、必要な支援を受けれる、あたり前のことができる社会へと、おかしいことはおかしいと、職員・メンバーと共に声をあげ続けていきたいと思えます。

最後に、今年1年ありがとうございました。

皆さまが、お元気でよい年を迎えられますよう祈っております。





グループホーム 上除寮

(長岡市上除町字野田甲105番22 ☎46-3116)



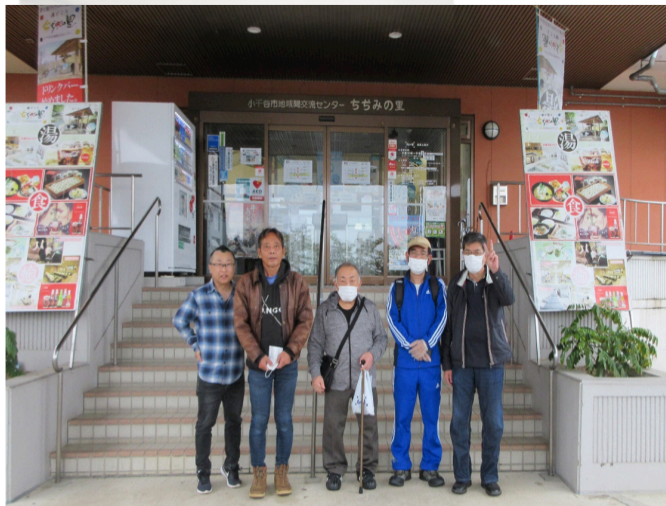
上除寮 日帰り旅行 10月12日

「アルパカ牧場とちぢみの里」

雨の中、かわいいアルパカに癒されました。

小千谷ちぢみの里にて温泉に入り、そば等好みの物を食べてゆっくりとした時間を過ごしてきました。

職員 布川





グループホーム 虹

(長岡市脇野町 1514 番地 ☎42-4299)



(諏訪田製作所見学)

爪切りがていねいに精工に作られていて感動した。女の人も研磨をされていてびっくりした。

神林さん

グループホーム虹 日帰り旅行 10月6日

自然を楽しむグループは、10月6日に弥彦公園に行きました。あいにくの雨でしたが、ロープウェイで山頂まで登り、自然を満喫してきました。



グループホーム虹 日帰り旅行 10月13日

グループホーム虹では、2グループに分かれて日帰り旅行に行きました。

工場見学グループは、10月13日に三条の諏訪田製作所で爪切りが出来るまでの過程を見学。ジャイアント馬場さんの愛車キャデラックの大きさにびっくりでした。

昼食は、パティオにいがたでランチバイキングを楽しみました。

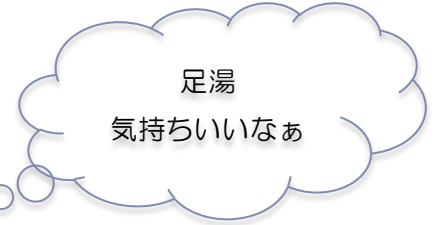
お腹いっぱい食べて満足！





グループホーム 与板寮

(長岡市与板町与板乙 5958-1 ☎72-3900)



与板寮 日帰り旅行 9月28日
「弥彦神社参拝とおもてなし広場」

晴天にめぐまれ、ロープウェイで山頂に登ると
佐渡島がよく見えました。
おもてなし広場でそれぞれ好み昼食を食べ足
湯も楽しんできました。



グループホーム在籍者数 令和3年12月1日現在

	定員	利用者
上除寮	8名	7名
虹 A棟	7名	6名
虹 B棟	6名	6名
与板寮	6名	5名





創造工房コスモス

(長岡市与板町与板乙 5954-3 ☎72-2526 FAX 89-6617)

日帰り旅行 (10月15日)

今年の日帰り旅行は、新潟方面を散策してきました。人数の関係で2グループに分かれていきました。初めに、マリンピア日本海でイルカショーを楽しみました。その後、豪華なお弁当をマリンピアの食堂にていただきました。午後は朱鷺メッセからふるさと村までウォーターシャトルに乗り優雅なひと時を送りました。最後にふるさと村でお土産を買い充実した日帰り旅行に行ってきました。

コスモス職員 高頭



全体的に良かった。
面白かった。特にイルカショーが良かった。
井上さん

社会見学

その日は天気が悪かったが奇跡的に丘陵公園は晴れて寒かったがゆっくりのんびりできて良かったです。江口だんごでは好きなものが買えて、色々楽しめた1日でした。

R. Y



社会見学 (11月12日)

Aグループ/丘陵公園・江口だんご
お天気も心配なく、丘陵公園で散策ができる程でした。江口だんごでも買い物を楽しまれ、とても満足感のある楽しい時間を過ごすことができました。

コスモス職員 中澤





社会見学 (11月12日)

Bグループ/寺泊水族館・にとこみえーる館

寺泊水族館ではダイバーによる餌付ショーを見ました。にとこみえーる館は全員が初めての見学でしたが、タブレットを使用して大河津分水のことを学べたり積み木やトリックアートがあったりと楽しく過ごすことができました。

コスモス職員 市川



良かったです。
色々見られて良かった。
笠原さん

吉乃川で
ゲームが楽しかった。
T.Oさん

社会見学 (11月12日)

Cグループ/摂田屋町

Cグループは醸造のまち摂田屋のまち並みを散策してきました。あいにくの小雨模様でしたが普段観る機会の少ない蔵などを興味深そうに観ていました。

コスモス職員 杉野





防災訓練（11月19日）

【地震震度5が発生し火災発生した想定で
避難訓練を行いました】



コスモスの皆さん、「地震だ」の声から一斉
に机の下に避難し、落ち着いて出来ました。
避難にも、窓から逃げるのも怪我なく出来さ
ました。

その後の消火器訓練も何名かの人が声を出
し練習もしっかりでき、消防署の方からの評
価も良いといただきました。

今後に活かさせていただければと思います。

コスモス在籍者数 令和3年11月30日現在

サービスの種類	定員	登録者数	
	移行支援事業		3名
	B型支援事業	17名	26名
	日中一時	4名	2名

あとがき

今年度もいろいろなことがありました。オリンピック、今も続く新型コロナウイルス関
連など上げればきりがありません。そんな中メンタルヘルス協会（GH除・GH虹・GH与
板寮・コスモス）では、皆元気に笑顔で頑張っていました。そんな日々取り組み、成長し
ている様子を今回の通信に載せてみました。

今年1年、様々なところでご支援いただきました事、こころより感謝申し上げます。次
年度もよろしく願います。そして、令和4年が皆様にとって良い年となりますよう願
っております。

編集委員：佐藤 高頭 杉野

